

# 令和2年度資金収支計算書

当該年度の資金の流れ及び収入・支出のてん末を明らかにするものです。

(単位：千円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	4,002,812	3,987,787	15,025
手数料収入	64,344	66,678	△ 2,334
寄付金収入	27,897	26,288	1,609
補助金収入	1,076,805	1,082,650	△ 5,845
資産売却収入	0	30,000	△ 30,000
付随事業・収益事業収入	65,946	60,918	5,028
受取利息・配当金収入	87,136	90,279	△ 3,143
雑収入	102,597	166,091	△ 63,494
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	329,328	310,618	18,710
その他の収入	341,841	558,403	△ 216,562
資金収入調整勘定	△ 411,362	△ 465,649	54,287
前年度繰越支払資金	2,867,736	2,867,736	0
<b>収入の部合計</b>	<b>8,555,080</b>	<b>8,781,799</b>	<b>△ 226,719</b>

  

科目	予算	決算	差異
人件費支出	3,465,258	3,389,746	75,512
教育研究経費支出	1,178,903	1,125,184	53,719
管理経費支出	381,311	324,984	56,327
借入金等利息支出	240	239	1
借入金等返済支出	13,500	13,500	0
施設関係支出	46,928	38,475	8,453
設備関係支出	58,414	51,945	6,469
資産運用支出	81,956	205,231	△ 123,275
その他の支出	340,308	356,580	△ 16,272
予備費	38,425		38,425
資金支出調整勘定	△ 181,167	△ 236,141	54,974
翌年度繰越支払資金	3,131,005	3,512,058	△ 381,053
<b>支出の部合計</b>	<b>8,555,081</b>	<b>8,781,801</b>	<b>△ 226,720</b>

## 図解



収入合計

87億8,179万円

支出合計

87億8,180万円

〔 資金収入…学生生徒等納付金収入から資金収入調整勘定まで  
 資金支出…人件費支出から資金支出調整勘定まで 〕

資金収支差額 収入超過  
 6億4,432万円

# 令和2年度事業活動収支計算書

事業活動上で得た収入（消費収入）と人件費等の諸経費（消費支出）のバランスを明らかにするためのものです。

(単位：千円)

		科 目	金 額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	3,987,787
		手数料	66,678
		寄付金	26,008
		經常費等補助金	1,074,370
		付随事業収入	60,918
		雑収入	91,740
		教育活動収入計	5,307,501
		教育活動収支差額	91,208
事業活動支出の部	人件費	3,289,643	
	教育研究経費	1,507,409	
	管理経費等	419,241	
	教育活動支出計	5,216,293	
教育活動外収支	事業活動外収入の部	受取利息・配当金	90,279
その他の教育活動外収入			
教育活動外収入計		90,279	
教育活動外支出の部		借入金等利息	239
	その他の教育活動外支出	0	
	教育活動外支出計	239	
	教育活動外収支差額	90,040	
	經常収支差額	181,248	

教育活動に対する事業活動の収支を明らかにするものです。

教育活動外に対する事業活動の収支を明らかにするものです。

		科 目	金 額
特別収入	事業活動収入の部	資産売却差額	48,623
		その他の特別収入	13,909
		特別収入計	62,532
	事業活動支出の部	資産処分差額	21,170
	その他の特別支出	4,082	
	特別支出計	25,252	
	特別収支差額	37,280	
	基本金組入前当年度収支差額	218,528	
	基本金組入額合計	△ 9,997	
	当年度収支差額	208,531	
	前年度繰越収支差額	△ 3,308,769	
	基本金取崩額	21,648	
	翌年度繰越収支差額	△ 3,078,590	

教育活動と教育活動外に対する事業活動以外の活動の収支を明らかにするものです。

事業活動収入計	5,460,312
事業活動支出計	5,241,784

※ この計算書は、企業では損益計算書に相当するものですが、目的が大きく違い、学校法人は、収支の均衡状態を表し、企業は、経営成績つまり収益の状態を表すための計算書です。一例として、収支のバランスを、企業は「黒字」・「赤字」、学校法人は「収入超過」・「支出超過」と表現される違いがあります。収入は切り捨て、支出は切り上げで算定しています。

本学は、基本金を組入れる前の収支差額は、2億1,852万円の収入超過となりました。

# 令和2年度貸借対照表

その時点での財政状況を示すものです。

(単位：千円)

各種引当特定資産や預託金等があります

科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	19,795,555	20,255,763	△ 460,208
有形固定資産	10,681,220	11,083,416	△ 402,196
特定資産	8,968,919	9,027,851	△ 58,932
その他の固定資産	145,416	144,495	921
(減価償却累計額)	△ 11,485,304	△ 11,151,154	△ 334,150
流動資産	3,657,297	3,088,458	568,839
<b>資産の部合計</b>	<b>23,452,852</b>	<b>23,344,221</b>	<b>△ 116,639</b>

現金預金、未収入金、前払金等があります

返済期限が1年を超える借入金や退職給与引当金があります

科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	2,017,203	2,057,438	△ 40,235
流動負債	918,522	988,183	△ 69,661
<b>負債の部合計</b>	<b>2,935,725</b>	<b>3,045,621</b>	<b>△ 109,896</b>

返済期限が1年以内の借入金、未払金、前受金、預り金等があります

この額は資産総額と一致します

科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	23,595,717	23,607,368	△ 11,651
第1号基本金	21,615,333	21,628,531	△ 13,198
第2号基本金	1,250,000	1,250,000	0
第3号基本金	401,384	399,837	1,547
第4号基本金	329,000	329,000	0
繰越収支差額	△ 3,078,590	△ 3,308,769	230,179
翌年度繰越収支差額	△ 3,078,590	△ 3,308,769	230,179
純資産の部合計	20,517,127	20,298,599	218,528
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>23,452,852</b>	<b>23,344,220</b>	<b>108,632</b>

学園が永続的に存続するために必要な資産等です  
※下の参考をご覧ください

## 図 解

資産の部
234億5,285万円 (100.0%)

負債の部①	29億3,572万円 (12.5%)
基本金の部②	235億9,572万円 (100.6%)
消費収支差額の部③	△30億7,859万円 (△13.1%)

※ 総資産（負債及び純資産）  
前年度より1億863万円増加

純資産額(②+③) 205億1,713万円

資産総額 234億5,285万円

負債総額①+純資産額(②+③) 234億5,285万円

参考 第1号基本金…設立当初並びに設立後に取得した固定資産若しくは規模の拡大や教育の充実向上のために取得した固定資産の額

第2号基本金…将来取得する固定資産に充てる金銭その他の資産の額

第3号基本金…基金として継続的に保持し、運用する金銭その他の資産の額

第4号基本金…恒常的に保持すべき支払資金の額